

SUS Corporation

DXF→POS CONVERTER

取扱説明書

Ver1.00

目次

1. 基本的な使い方	1
1-1. ソフトウェアの起動	2
1-2. DXF ファイルの読み込み	3
1-3. 座標ポイントの選択	5
1-4. 座標ポイントをポジションデータへ取り込み	7
1-5. ポジションデータを出力	8
2. プロジェクト	9
2-1. プロジェクトファイルの保存	9
2-2. プロジェクトファイルを開く	10
3. その他	11
3-1. 座標ポイントの表示・非表示 切り換え	11
3-2. ポジションデータ画面の表示	12
3-3. ポジションデータ取り込み開始 No 確認 有効・無効	12
3-4. 座標ポイント選択方法 切り換え	13
3-5. 現在位置からポジションデータへ取り込み	13
3-6. ポジションデータの軸入れ替え	14
3-7. ポジションデータのオフセット	14
3-8. ポジションデータを並び替え	15
3-9. ポジションデータの削除	15

1. 基本的な使い方

ソフトウェアを使用する際の基本的な使用方法を説明します。

1－1. ソフトウェアの起動 (P.2 ページ)



1－2. DXF ファイルの読み込み (P.3 ページ)



1－3. 座標ポイントの選択 (P.5 ページ)



1－4. 座標ポイントをポジションデータへ取り込み (P.7 ページ)



1－5. ポジションデータを出力 (P.8 ページ)

1-1. ソフトウェアの起動

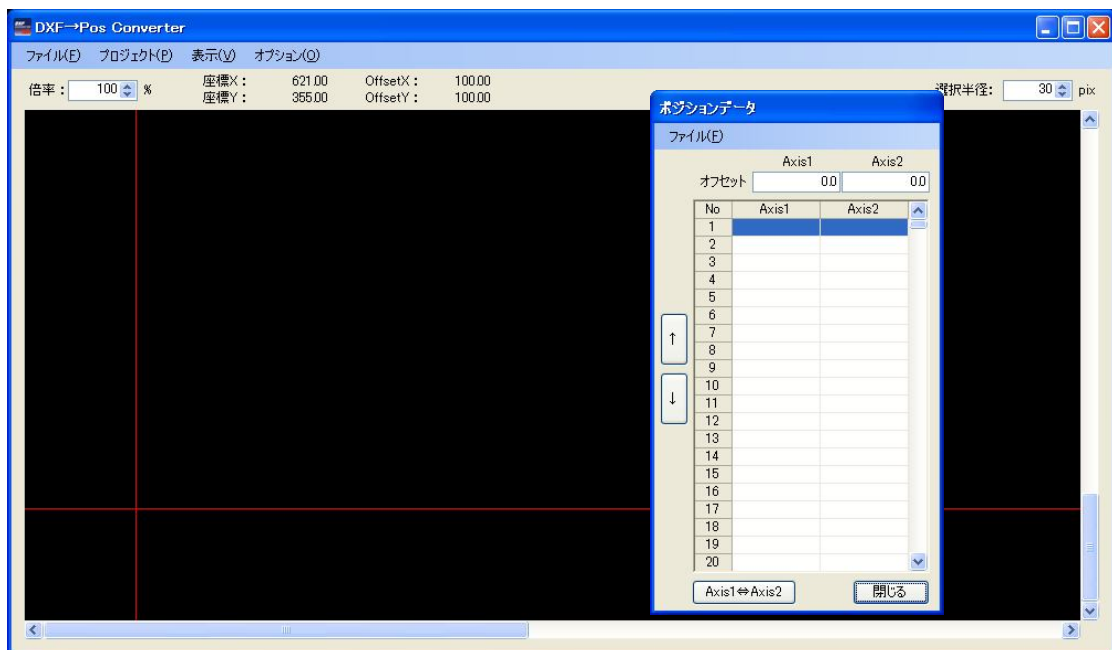
ソフトウェアの起動を行います。

- ① デスクトップのアイコンをダブルクリックします。

(別手順) スタートメニューの「すべてのプログラム」から「SUS」 > 「DXF2PosConverter」を選択



- ② ソフトウェアが起動します。

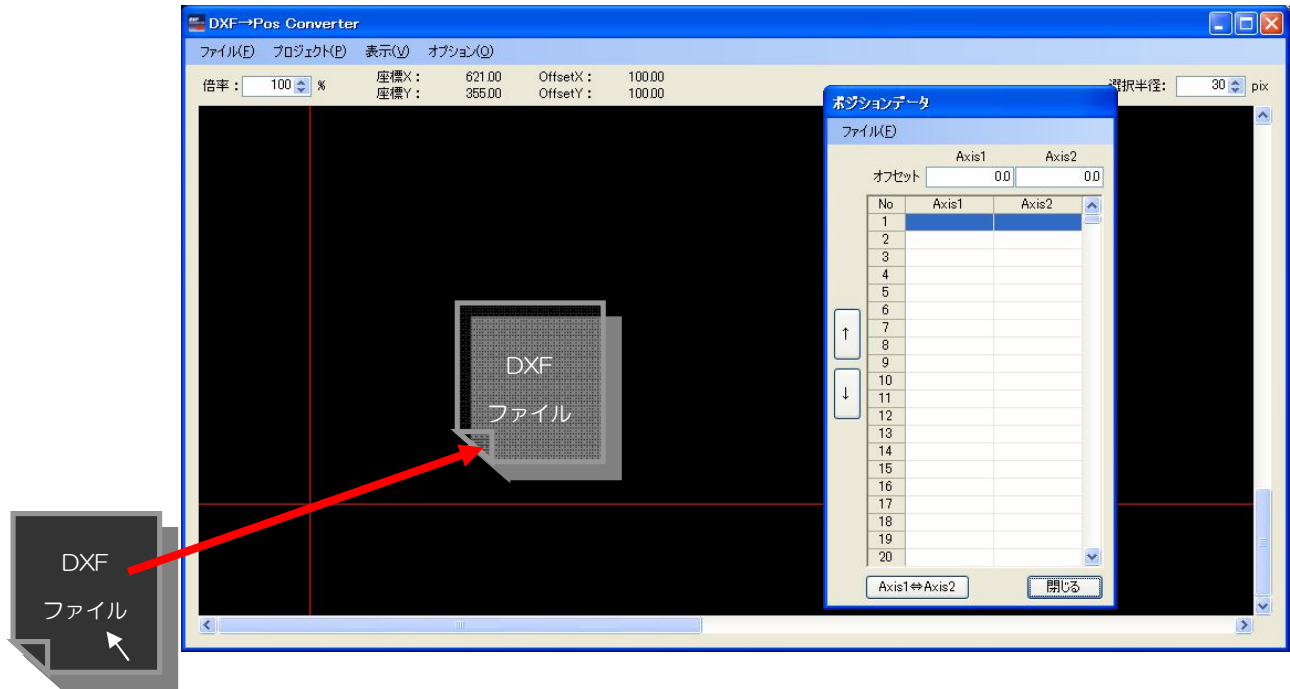


1-2. DXF ファイルの読み込み

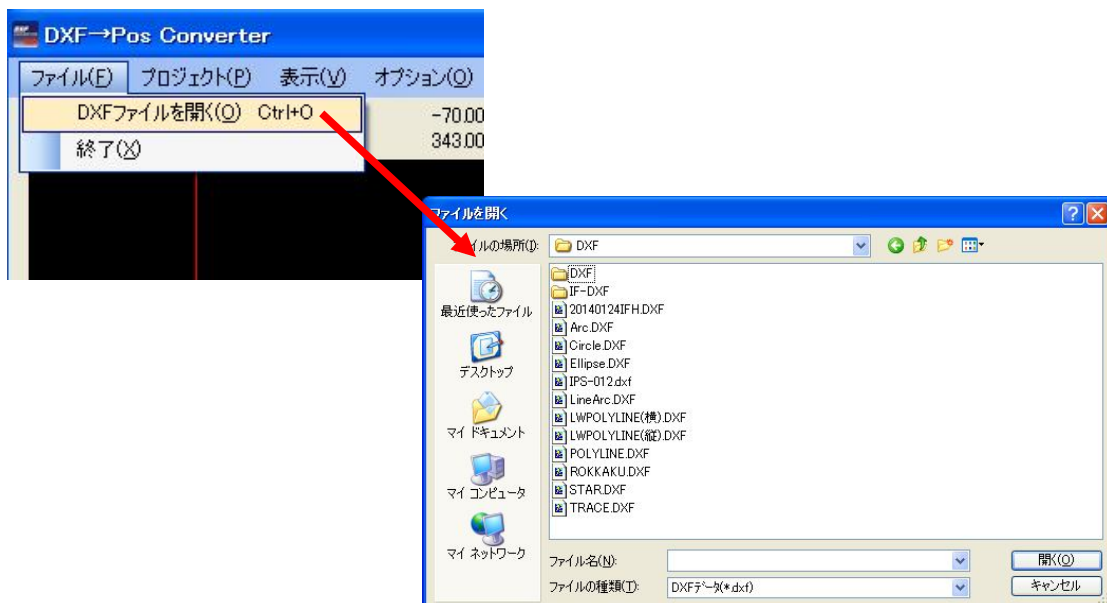
DXF ファイルの読み込みを行います。

① DXF ファイルの選択を行います。

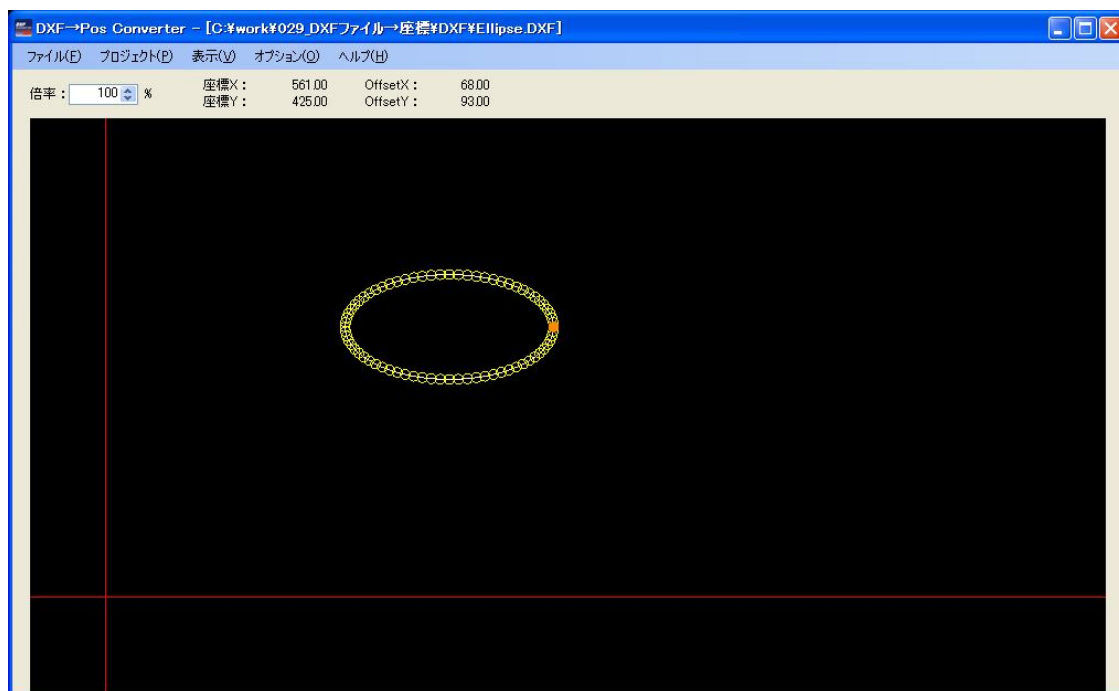
方法 A：DXF ファイルをソフトウェア上へドラッグ&ドロップ



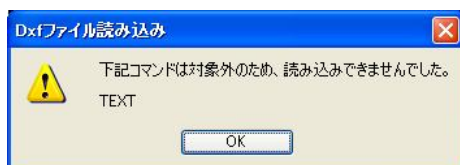
方法 B：ファイルメニューから「DXF ファイルを開く」を選択



② DXF ファイルが表示されます。



※読み込み非対応のコマンドが存在した場合は、下記のメッセージが表示されます。

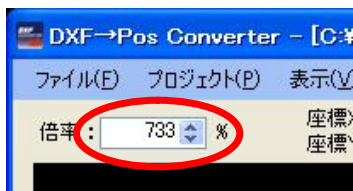


1-3. 座標ポイントの選択

ポジションデータに変換する座標ポイント（黄色の○印）を選択します。

- ① 座標ポイントを選択し易いように描画を拡大・縮小します。

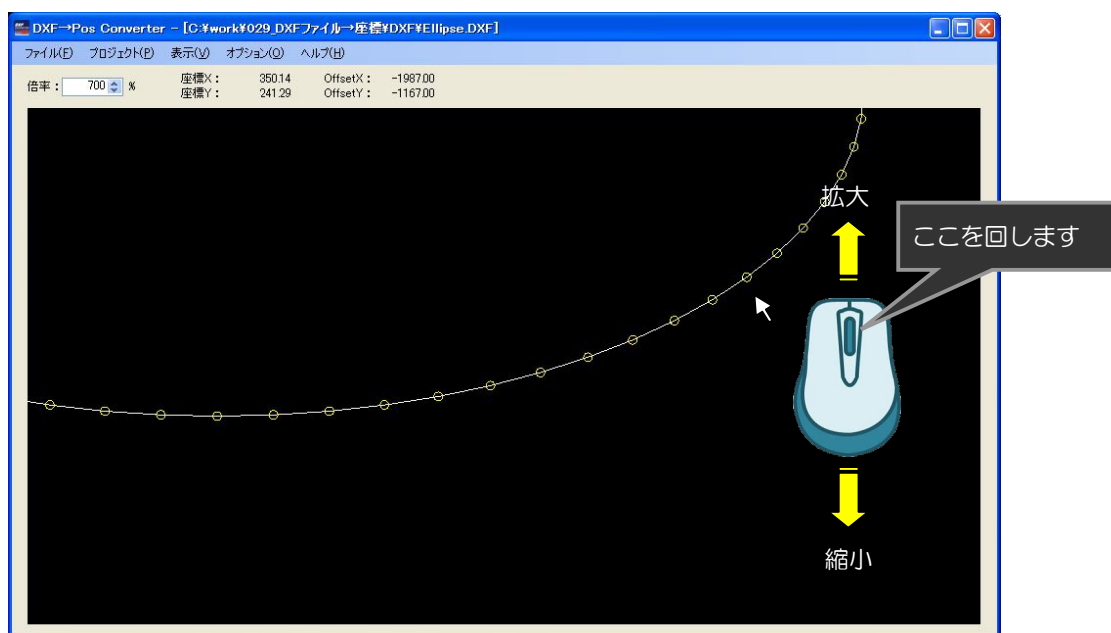
方法 A：倍率の数値を直接変更



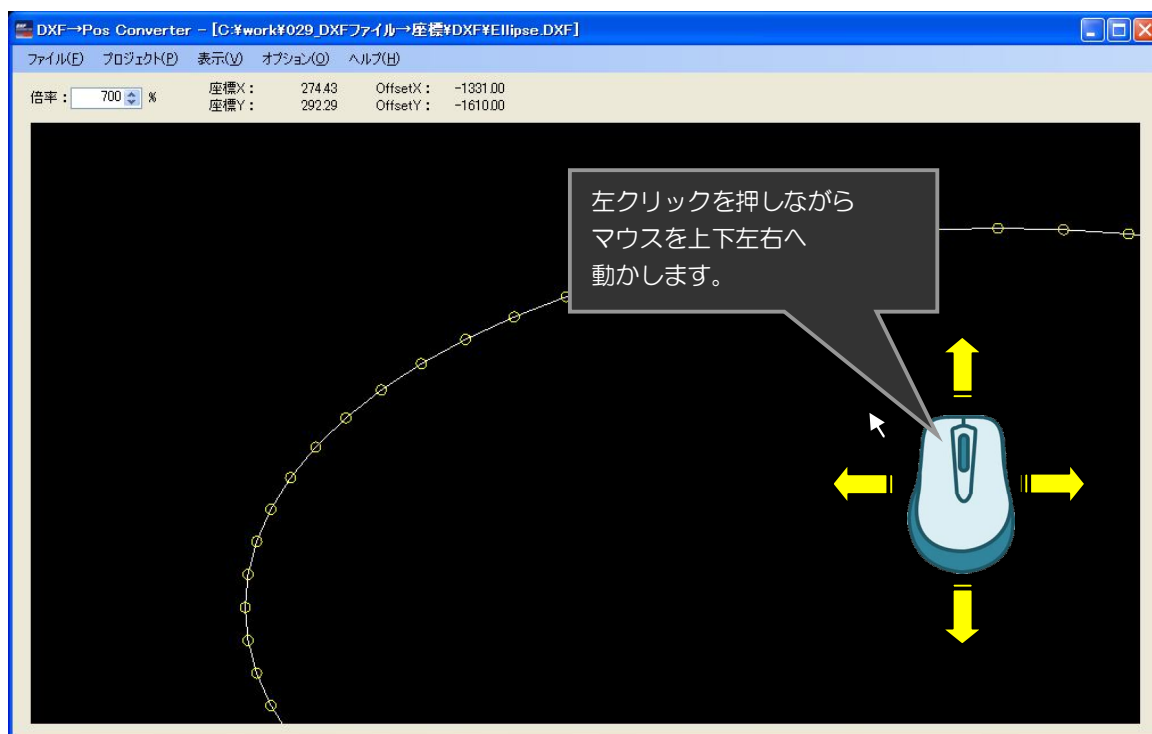
※数値の直接入力、△マクリック、キーボードの↑↓で値の変更が可能

方法 B：マウスのホイールで倍率を変更

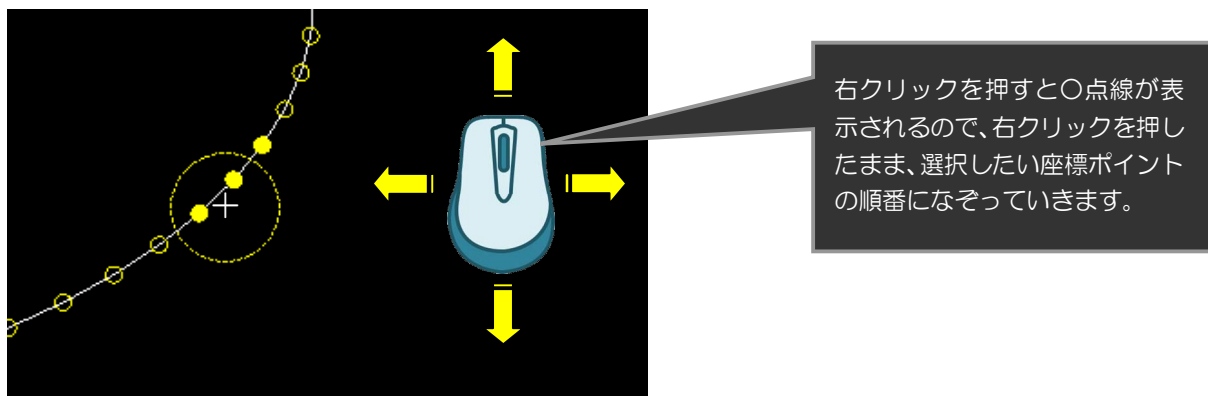
マウスカーソルを画面上へ移動させ、マウスのホイールを回します。



② マウスの左クリック（ドラッグ&ドロップ）で描画位置を上下左右へずらすことが可能です。

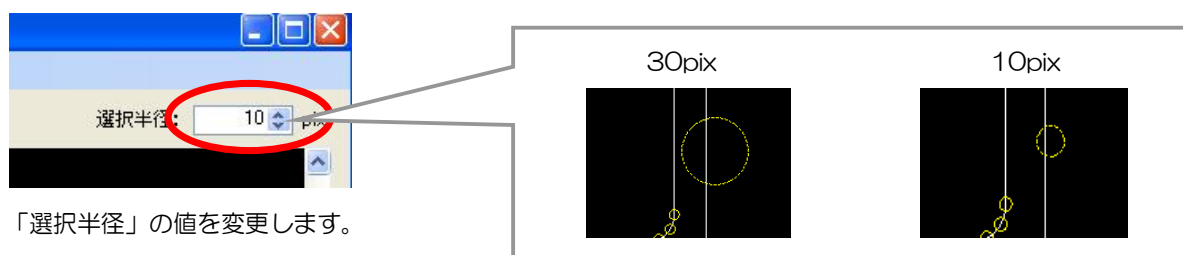


③ マウスの右クリック（ドラッグ）で座標ポイントをなぞりながら順番に選択します。



※選択されたポイント黄色に塗り潰されます。

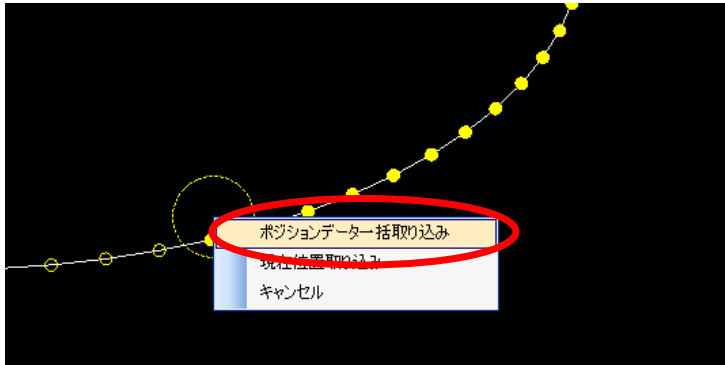
【参考】○点線の大きさを変更する場合



1-4. 座標ポイントをポジションデータへ取り込み

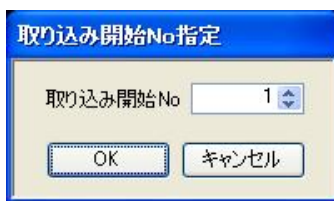
「1-3. 座標データの選択」で選択した座標ポイントをポジションデータへ取り込みます。

- ① 右クリックを離し、メニューから「ポジションデータ一括取り込み」を選択します。

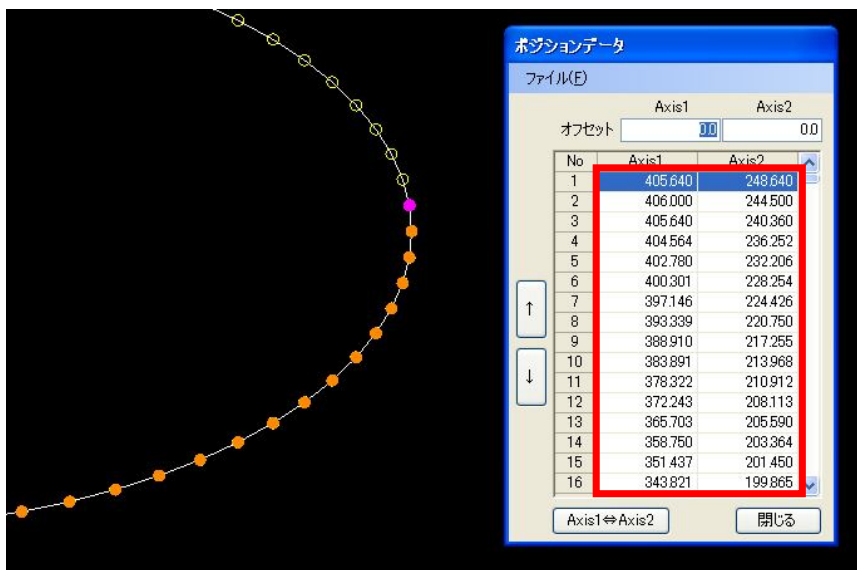


※「キャンセル」をクリックすることで、選択した座標ポイントの解除ができます。

- ② 取り込み開始 No を指定します。



- ③ ポジションデータに取り込まれているのを確認します。



※取り込まれた座標ポイントは橙色で塗りつぶされます。

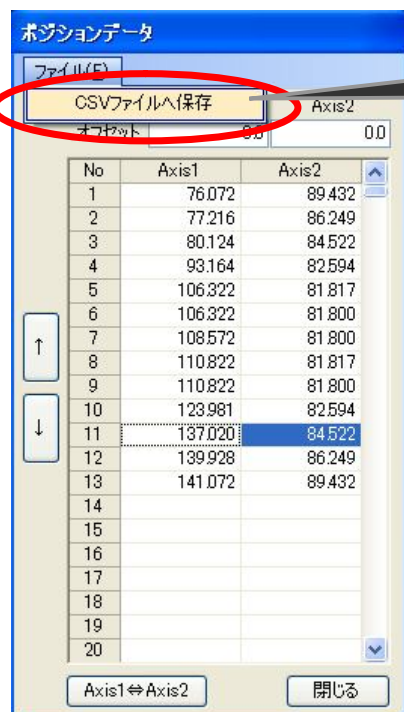
※ポジションデータ画面で選択した座標ポイントはピンク色で塗りつぶされます。

※同じ座標ポイントを複数回取り込むことが可能です。

1-5. ポジションデータを出力

ポジションデータを CSV ファイルやクリップボードへ出力します。

方法 A：CSV ファイルへ出力

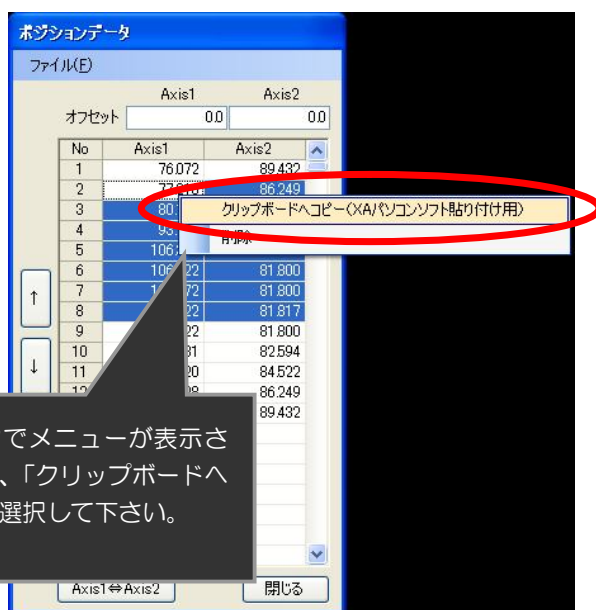


ファイル名を指定して保存します。

Microsoft Excel - Position.csv

	A	B	C	D	E	F	G
1	1	76.072	89.432				
2	2	77.216	86.249				
3	3	80.124	84.522				
4	4	93.164	82.594				
5	5	106.322	81.817				
6	6	106.322	81.8				
7	7	108.572	81.8				
8	8	110.822	81.817				
9	9	110.822	81.8				
10	10	123.981	82.594				
11	11	137.02	84.522				
12	12	139.928	86.249				

方法 B：クリップボードへコピー



右クリックでメニューが表示されますので、「クリップボードへコピー」を選択して下さい。

クリップボードの中身を XA パソコンソフトへ貼り付けた状態

SUS 位置データ-[新規作成]

数値入力 JOGティーチング 移動テスト

No.	1軸:XA- 50L-600E 位置(mm)	2軸:XA- 50L-600E 位置(mm)	コメント
1	77.220	86.250	
2	80.120	84.520	
3	93.160	82.590	
4	106.320	81.820	
5	106.320	81.800	

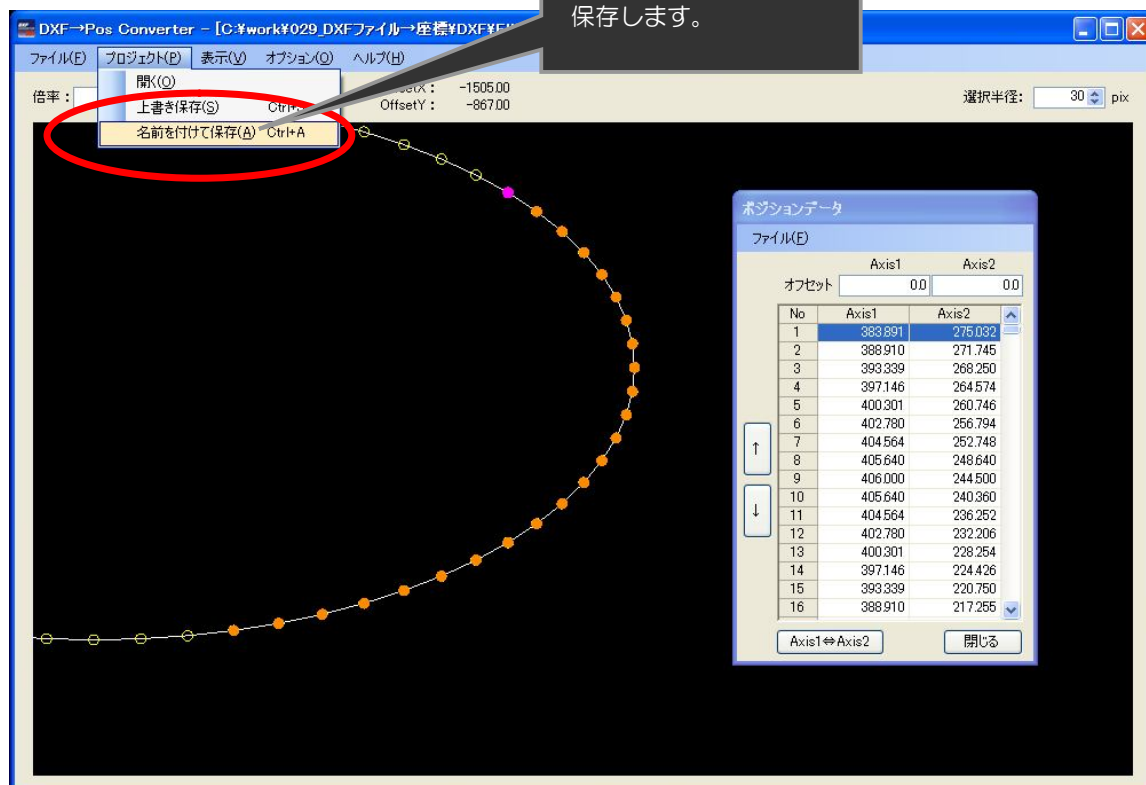
2. プロジェクト管理

DXF ファイルの読み込み情報やポジションデータの情報をまとめて、プロジェクトという単位で管理します。

2-1. プロジェクトファイルの保存

名前を付けて保存・上書き保存

ファイル名を指定して
保存します。



※下記の情報を全て1つのファイルへ保存します。

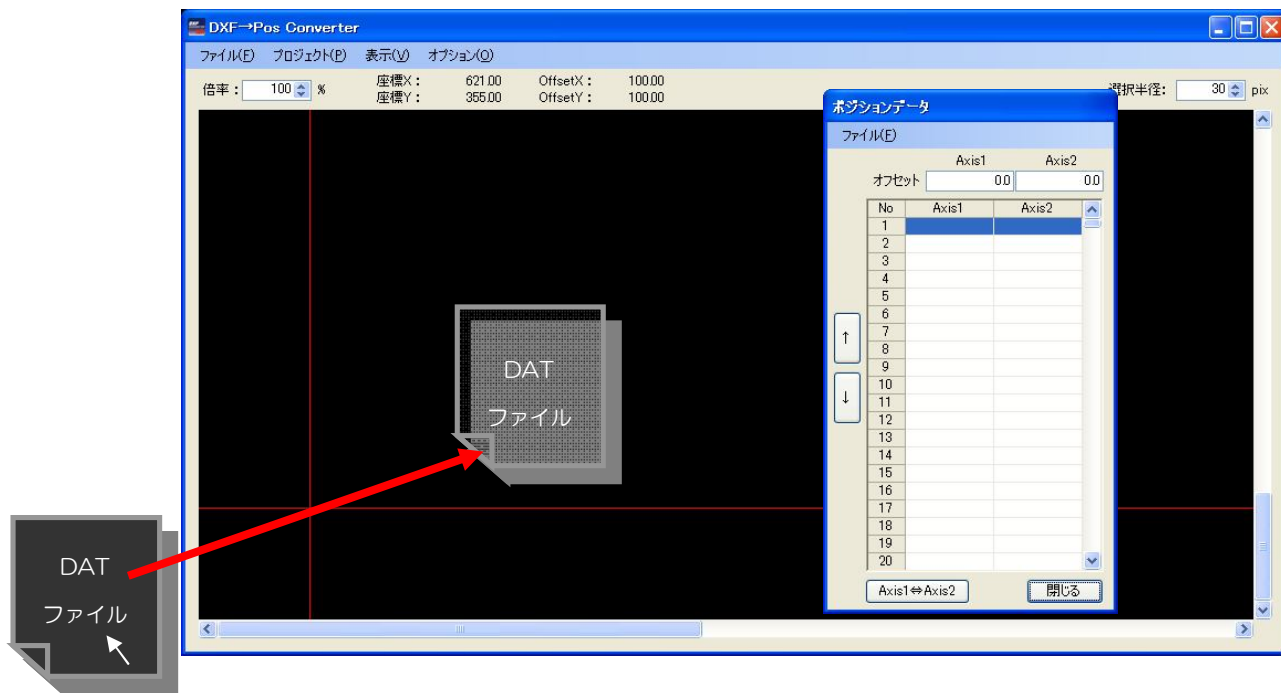
- DXF 読み込みデータ
- 座標ポイントの選択情報
- ポジションデータのオフセット情報
- ポジションデータの並び替え情報

2-2. プロジェクトファイルを開く

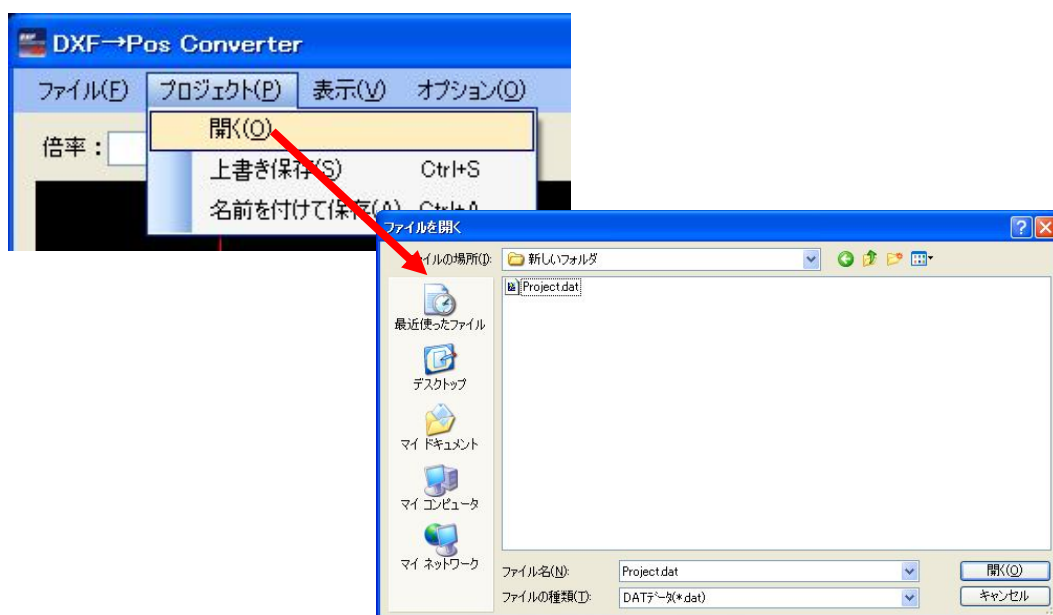
プロジェクトファイルの読み込みを行います。

① プロジェクトファイルの選択を行います。

方法 A：プロジェクトファイルをソフトウェア上へドラッグ&ドロップ



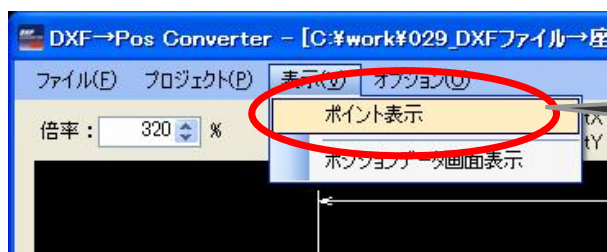
方法 B：プロジェクトメニューから「開く」を選択



3. その他

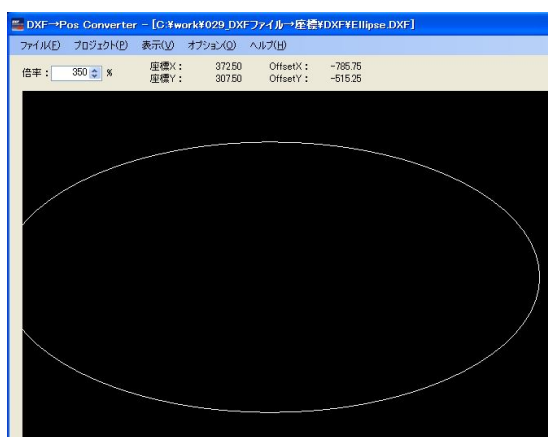
その他、表示設定や機能を説明します。

3-1. 座標ポイントの表示・非表示 切り換え

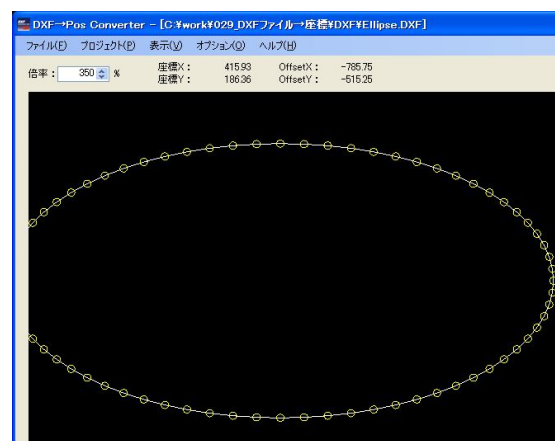


「ポイント表示」のチェックをON/OFFすることで切り換えることができます。

「ポイント表示」OFF

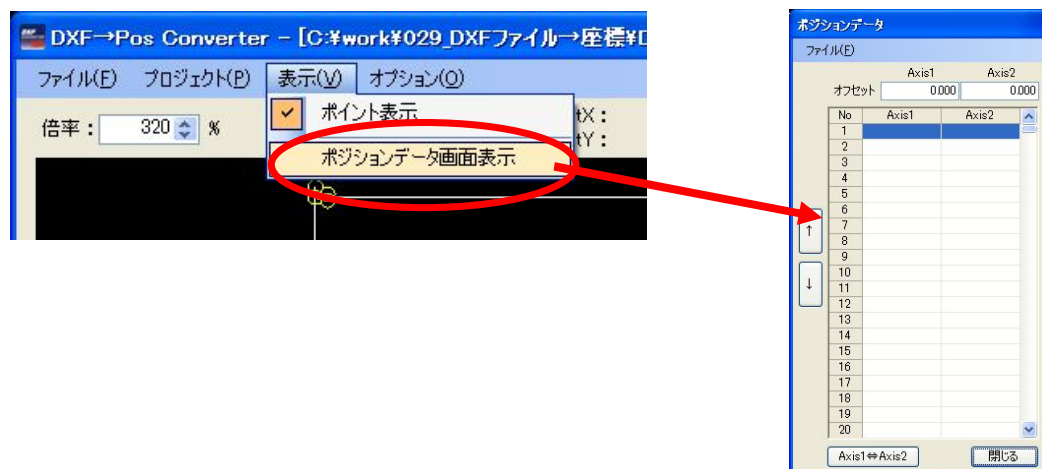


「ポイント表示」ON



3-2. ポジションデータ画面の表示

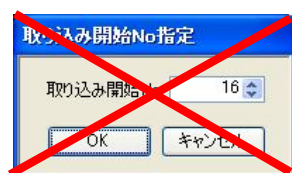
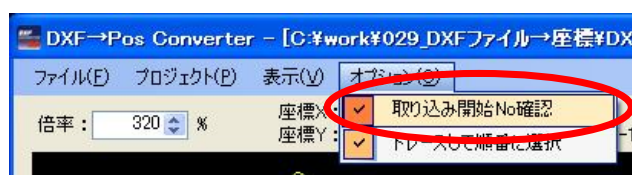
ポジションデータ画面の「閉じる」を押して、画面を閉じている場合に再表示を行います。



3-3. ポジションデータ取り込み開始 No 確認 有効・無効

ポジションデータを取り込む際の取り込み開始 No 確認の画面の表示を有効・無効にします。

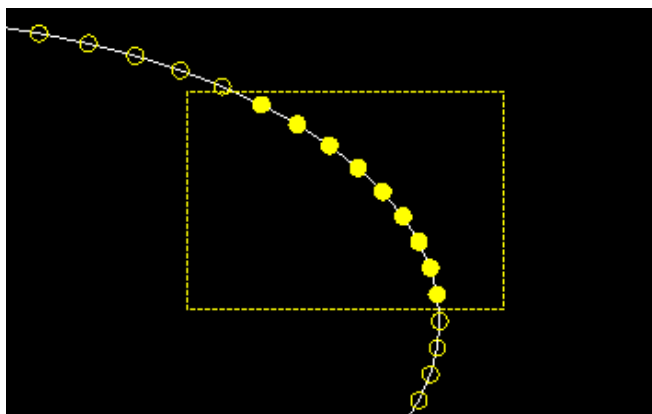
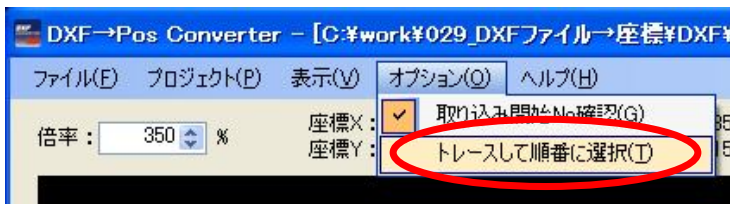
※開始 No の初期値は「1」で取り込み完了時に取り込み数を自動的に加算します。



無効の場合は表示されず、そのまま順番にポジションデータへ取り込まれます。

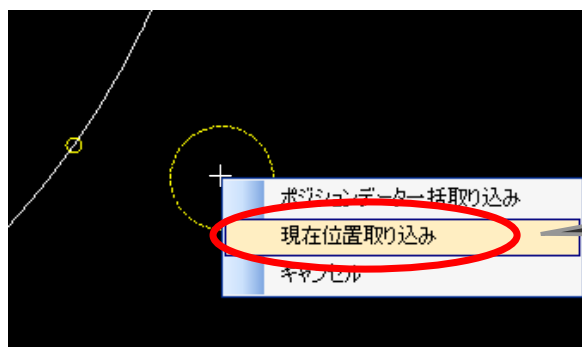
3-4. 座標ポイント選択方法 切り換え

「トレースして順番に選択」のチェックを外し、座標ポイントの選択時に矩形範囲で選択します。



3-5. 現在位置からポジションデータへ取り込み

マウスポインタの位置をポジションデータへ取り込みます。



取り込みを行う位置で右クリック→「現在位置取り込み」を選択します。

3-6. ポジションデータの軸入れ替え

ポジションデータ 1 軸目と 2 軸目のデータを入れ替えます。

ポジションデータ

ファイル(E)

Axis1 Axis2

オフセット 0.000 0.000

No	Axis1	Axis2
1	161.692	185.865
2	162.072	187.777
3	161.976	186.802
4	149.944	199.679
5	150.822	201.800
6	149.236	200.386
7	149.822	201.800
8	147.822	199.800
9	147.822	198.800
10	149.822	213.800
11	150.822	213.800
12	149.236	215.214
13	149.944	215.921
14	147.822	215.800
15	147.822	216.800
16		
17		
18		
19		
20		

↑

↓

Axis1 ⇌ Axis2

閉じる

3-7. ポジションデータのオフセット

ポジションデータにオフセットを加えます。

ポジションデータ

ファイル(E)

Axis1 Axis2

オフセット 1.002 35.20

No	Axis1	Axis2
1	162.694	189.385
2	163.074	191.297
3	162.978	190.322
4	150.946	203.199
5	151.824	205.320
6	150.238	203.906
7	150.824	205.320
8	148.824	203.320
9	148.824	202.320
10	150.824	217.320
11	151.824	217.320
12	150.238	218.734
13	150.946	219.441
14	148.824	219.320
15	148.824	220.320
16		
17		
18		
19		
20		

↑

↓

Axis1 ⇌ Axis2

閉じる

オフセット値を変更することで
ポジションデータにオフセット
が反映されます。

3-8. ポジションデータの並び替え

ポジションデータの並び替えを行います。

並び替える行を選択し、
「↑」で上へ移動
「↓」で下へ移動

No	Axis1	Axis2
1	162.694	189.385
2	163.074	191.297
3	162.978	190.322
4	150.946	203.199
5	151.824	205.320
6	150.238	203.906
7	150.824	205.320
8	148.824	203.320
9	148.824	202.320
10	150.824	217.320
11	151.824	217.320
12	150.238	218.734
13	150.946	219.441
14	148.824	219.320
15	148.824	220.320
16		
17		
18		
19		
20		

上へ移動した例

3-9. ポジションデータの削除

選択したポジションデータを削除します。

削除する行を選択→右クリック
→「削除」を選択します。

No	Axis1	Axis2
1	162.694	189.385
2	163.074	191.297
3	162.978	190.322
4	150.946	203.199
5	151.824	205.320
6	150.238	203.906
7	148.824	203.320
8	148.824	202.320
9	150.824	217.320
10	150.824	205.320
11	151.824	217.320
12	150.238	218.734
13	150.946	219.441
14	148.824	219.320
15	148.824	220.320
16		
17		
18		
19		
20		